

三豊総合病院 薬剤部



薬剤師とは…？

薬剤師といえば、調剤薬局で働いているイメージが強いかもしれませんが、病院で働く薬剤師もいます。調剤薬局の薬剤師の仕事と一番大きく違うところは、病院薬剤師は入院患者さんの調剤をするので、注射薬を扱うことです。注射薬どうしの混合により、薬剤が変化を起こさないかどうか確認したり、抗がん剤の調製をしたりします。また、病院には色々な職種の方たちが働いているので、コミュニケーション力も大切になります。

主な業務は…



- ・薬剤管理指導業務
- ・血中濃度モニタリング
- ・持参薬鑑別
- ・病棟常駐

まだまだあるから …など
聞いてみよう！

ある日の業務(薬剤師 3年目の場合)

- 8:15 朝の連絡会
- 8:20 **病棟業務**
入院患者さんの持参薬のチェック
処方内容の
- 12:15 **昼食とお昼休み**
- 13:00 **病棟業務**(処方提案など)
- 15:00 **調剤業務**(散薬、水薬、一包化など)
- 17:00 **お仕事終了。お疲れ様でした。**



インタビューしました♪

病院を志望した理由

病態に沿った薬物治療を体験でき、内服薬だけでなく注射薬や抗がん剤、輸液を勉強できると思い志望しました。また、薬剤師以外の職種と一緒に働くことで視野が広がり、薬剤師としてのスキルアップができると思いました。

業務でのやりがい

チーム医療の一因となって患者さんの役に立てていると実感した時にやりがいを感じます。

業務の種類が多く、様々な経験を積むことが出来ると思います。オンとオフを切り換え、仕事はビシッと、休み時間はとても楽しい職場です。きっとあなたもやりがいを感じる事が出来るでしょう。



薬剤師のお仕事 ～どんな仕事をしていますか？～

病棟常駐業務と麻薬在庫管理を行っています。

病棟常駐することで用法用量の確認、投与方法の確認、患者さんに合わせた薬物治療の提案などを行っています。また、常駐することで患者さんや医療スタッフと接する機会が以前と比較して多くなり、病棟でのカンファレンスの参加も必要となってくるためコミュニケーション能力も必要となってきます。

また、麻薬在庫管理では手術室の麻薬だけでなく、ターミナルケアのための緩和療法を行っているため、麻薬を施用することが多く、切り替えや増量を考えて内服と注射の麻薬を発注するようにしています。

新人教育体制についてもしっかりとしたカリキュラムがあり、一つ一つステップアップしていくことが可能で新人教育を担当しています。業務のことのみならず、精神面でのフォローもできるように一緒に成長していけたらと思っています。



薬剤師
11年目



就職1年目は全体的な仕事の流れを覚えるために、2週間ごとに調剤室(調剤、鑑査)と注射室(注射の調剤、鑑査)をローテーションします。業務の種類も多くさまざまな経験を積んでいける職場です。同期とは分からないことを相談したり、お互いに学んだことを教えあったりしながらともに頑張っています。また、一緒に入職してオリエンテーションで仲良くなった同僚とも、一緒に職員旅行に行くのを楽しみにしています。



薬剤師
3年目